



にしごがづか通信



令和3年8月25日
西御願塚自治会

8月に入り気温が体温を超える酷暑の日々が続いていましたが、台風の団体？が通過後早くも秋の長雨かと思わせるほどうっとうしい日々が続きました。日本各地で土砂災害や浸水被害が発生し、多くの方が辛い生活を強いられています。心からお見舞い申し上げたいと思います。幸い伊丹では特に被害の情報も無く安堵している所ですが、自治会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？

新型コロナ感染拡大に伴い、兵庫県では緊急事態宣言が再度発令されました。この影響で「長寿お祝いの会」は中止が決定し、せっかくの準備が水の泡となってしまいました。これから秋に向けて、バスツアーや餅つき大会など、予定している自治会行事が無事に行えるよう1日も早い終息を願うばかりです。

そのような中ではありますが、会員の皆さまにおかれましては、これからの自治会行事への積極的な参加をお願いすると共に、自治会活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

☆今年のリジオ体操は真新しいグラウンドで 7月21日(水)～31日(土)

昨年は新型コロナの影響で実施できなかったリジオ体操ですが、今年は感染防止対策を施し「児童会館こらくる」の真新しいグラウンドで行ないました。例年に比べると参加者が大人・子ども共に少な目でしたが、1日も雨に祟られること無く11日間のスケジュールを終えました。

恒例のくじ引きでは蜜を避けるため、グループ毎に景品の交換を行なったことから、いつもより時間がかかりましたが、子ども達の笑顔はいつも通りでした。



☆今回も多くの子供たちが参加した防犯パトロール 8月15日(日)

14日(土)が荒天のため15日(日)のみの実施となりましたが、大人22名、子供9名の総勢31名と多くの方が参加してくれました。昨年冬のパトロールで一緒だった子が他の子に拍子木の打ち方を教え、人気の誘導棒は交代で使いながら元気に自治会内を回りました。

子どもが核となり大人の繋がりが増殖し、地域の輪を広げる自治会として、防犯だけでなく多くの収穫がありました。

